～宮大生のための海外渡航～

オタゴ大学ランゲージセンター留学報告

工学部・研究科　電気システム工学科
２年　（中村将太朗）

〇派遣：ニュージーランド・オタゴ大学ランゲージセンター

〇派遣期間：2017 年 2 月 18 日～2017 年 3 月 20 日

〇渡航時の学年：　２　年次

〇渡日前の手続について
・参加に至った経緯について：
世界中で仕事をすることが夢なので、英語が必須だと思い、今回の留学に応募した。また日本人以外の人とコミュニケーションをとりたかった。

・渡航に関する手続について：
ホームステイ先の希望や宗教、衣食住のアンケート
保険の手続き

・査証取得：
なし

★体験記：
渡航費用は全部含めると 65 万ほどだった。
ホームステイ先では Wi-Fi を使える環境があったが 20ドルを支払って使わせてもらった。大学や、街の一部でも Wi-Fi を使うことができた。私は昼ごはんで弁当を作ってもらっていたがセンター内にあるカフェで毎日、日本食を買って食べていた。
授業は日本人だけの TOEIC クラスが午前中にあり、午後は色々な国の人がいるクラスで授業を受ける。内容自体はそれほど難しくなかった。しかし、スピーキングは日本人は苦手で、他国の人たちとの差を感じた。グループワークが多く、他国の人もフレンドリーな人が多いのでとても楽しく活発な授業ができた。

〇生活費：
現地での生活費はツアーや食費、遊び、お土産など全て含めて 10 万くらいだった。

〇ホームステイ先の環境：
家族は 30 代のカップルとオタゴ大学本校に留学に来ている中国人の方がいた。食事はとても美味しかった。
家族が体育会系だったので、肉が多かった。洗濯は全てホストファザーがしてくれた。風呂はシャワーで、現地では水が貴重なので 10 分以内がベスト。自分プライバシーはとても気を使ってくれた。毎週日曜日にスーパーに買い物に連れていってもらい、水やお菓子などを買っていた。現地の水はとても綺麗で私は飲んでいたが真似しない方がいいと思う。

〇大学のサポート状況：
困ったことやトラブルなどがあれば、スタッフの方々がすぐに解決してくれると思う。ホームシックのカウンセリングなども受けることができる。

〇授業の様子:
午前中に日本人だけの TOEIC クラス、午後はランダムクラスだった。朝 10 時から 16 時までで、50 分間の授業だった。

〇他の留学生たちの様子:
アジア圏では中国人や韓国人が圧倒的に多かった。その他にもイスラム圏の国の人たちもいた。みんなとてもフレンドリーだった。

〇現地学生との交流:
現地学生との交流はほとんどないが、私は友達とハンバーガー店にいった時に仲良くなったオタゴ大学生の人の家に行ったりドライブしたり交流することができた。

〇街の様子:
バスが 30 分おきくらいで来るので便利だった。街の様子はスコティッシュ風の建物が多く歴史を感じた。とても活気のある街で歩くだけでも楽しいと思う。

〇今後、海外渡航を希望する宮大生のみなさんへ
今回の留学は日本人がとても多く、日本語が飛び交っていたが、せっかくなので各国の人たちとのコミュニケーションを大事にした方がよいとおもった。日本人は失敗したらどうしよう、失敗しないように精神が強いので、その精神を捨てた方がいいと思う。せっかく大金を払って海外に勉強しに行っているので、失敗して恥をかくべき！ニュージーランド留学に行こうか迷っている人は、迷ってるならノリで行ってみるのもありだと思います！

～宮大生のための海外渡航～